

いきいきサロン

皆さんからの投稿でつくる、皆さんのページです

投稿募集中

お便り

そこはかとなく

大崎市 山田正則(65)

姉夫婦は仲良く、大崎市鹿島台の山間部の人情あふれる地域で、小動物や小鳥が時折訪れるやや広めの菜園を耕し、天候を気にしながらも青菜や根菜などの植え付けと収穫を楽しんで暮らしている。

先日その姉から、正月に孫を連れて子どもたちがやって来るとのこと、腕試しとリハーサルを兼ねた朝食に招かれた。テーブルには次々とカボチャ料理や餅料理、それに漬物などがてきぱきと運ばれてくる。姉は、座骨神経症を治



多賀城市 鈴木朝夫(81)



春のおとずれ(秋田県) 仙台市若林区 石川和子(84)



オキナグサ(秋田県・鳥海山) 仙台市太白区 穴沢初江(74)

療中の義兄専用のいすのテーブルにも同じ料理を置き、運ぶたびに「はいっ、カボチャとあんこ餅、まだ食べないでね。待てっ」「はいっ、雑煮と漬物、まだ食べないでね。まだよゝまだっ」などと繰り返しながら居間と台所を往復する。餅料理が主なので、喉につつかえでもされたら面倒なことになるのを恐れての言葉と察する。食事

中も姉は義兄から目を離さない。歩行は不自由ではあるが、食事を取ることについては何ら支障がないゆえの目配り気配りだらう。何事にも母親譲りの姉は前向きに明るく振舞い、満腹になった義兄は幸せそうな表情でじつと目を閉しながらも妻と義弟の会話に時々相つちを入れる。そこはかとなく、ゆったりとした冬至の朝だった。

短歌

背のややもすれば屈める身の老いを
正さむとして大き息吐く

美里町 渡辺 恒男

白壁にトンボ群れなす茜さす
身動きせずに日差し楽しむ

仙台市太白区 芳野 京子

年古ればプラス志向で考える
恐れも無くて心柔らぐ

仙台市泉区 山辺 つよし

この年も現状維持と病得る
夫と二人で初日を拝む

登米市 佐々木 康子

106の翁の誕生祝いたり
絵手紙かきて直に手渡す

宮城県 加川 師亨

俳句

パンジーの小ぶりの苗や春近し

加美町 板垣 綱紀

やはらかな

大地の目覚め草萌ゆる

仙台市泉区 石井 裕光

鉄棒の残る廃校鳥渡る

仙台市太白区 武藤 正

どんと祭
温もり受けて行くやから

美里町 佐々木 弘子

手に負へぬ

赤子に夫の湯ざめかな

美里町 後藤 弓

川柳

高級魚

サンマに続きハタハタも

仙台市青葉区 紙谷 義和

試着室

無理に着ましたMサイズ

仙台市太白区 真田 義子

湯豆腐の木綿絹かで妻と採め

仙台市若林区 関 和幸

頑固ジイ孫の前では角かどとれる

仙台市宮城野区 矢野 力

手をつなぎ凍った道を初詣で

大崎市 古内 かほる

投稿をお待ちしています

◆投稿の決まり

【お便り・エッセー】

郵便またはEメールで500字程度

【短歌・俳句・川柳・絵手紙】

短歌・俳句・川柳の場合は、はがきまたはEメールにジャンルを明記

【写真】

簡単な説明と撮影日、場所を明記

▼記入事項

郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号

▼宛て先

〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-2-3

宮城県社会福祉協議会

「いきいきライフみやぎ」係

Eメール g024@miyagi-sfk.net

▼注意点

原稿はお返ししません。添削することがあります。

二重投稿はご遠慮ください。お便り・エッセーには、年齢を明記。秀逸作品には図書カードを進呈します

2018夏号締め切りは
4月27日(金)です